看護師国試「産褥期」

・正常分娩した産褥2日の褥婦で留意するのはどれか。

* 1.　左下腿の疼痛
* 2.　乳房緊満なし
* 3.　授乳時の後陣痛
* 4.　子宮底の高さが臍下2横指

・Aさん、30歳の初産婦。産褥3日。面会に来た夫から「妻が子育てができるか不安だと泣き出しました。どうしたらいいですか」と看護師に相談があった。
夫への対応で最も適切なのはどれか。

* 1.　「すぐに医師に精神科の受診を相談します」
* 2.　「Aさんが休養できるよう面会を中止してください」
* 3.　「Aさんの不安な気持ちを十分聞いてあげてください」
* 4.　「産後は神経質になってはいけないとAさんに言ってください」

・産褥期の生理的変化で正しいのはどれか。

* 1.　胎盤娩出後プロゲステロンが血中に増加し乳汁分泌が始まる。
* 2.　初乳は成乳に比べ免疫グロブリンの濃度が高い。
* 3.　子宮が非妊時の大きさに戻るのは分娩後約2週である。
* 4.　月経の発来は授乳女性で分娩後平均8週である。

・産褥5日の褥婦。体温38.5℃。乳房は緊満しているが発赤はない。子宮底臍下2横指、赤色悪露中等量、下腹部痛がみられる。排尿6回/日。排尿しづらい感じがあるが残尿感はない。「体がだるく、赤ちゃんの世話が思うようにできません」と言う。
褥婦の状況で推測されるのはどれか。

* 1.　産褥熱
* 2.　膀胱炎
* 3.　うっ滞性乳腺炎
* 4.　マタニティブルーズ

・マタニティブルーズで正しいのはどれか。

* 1.　出産後10日以内にみられる。
* 2.　症状の消失には1か月以上を要する。
* 3.　日本における発症頻度は約50％である。
* 4.　症状を認めた場合には母子を分離したケアが基本となる。

・正常分娩した産褥2日の褥婦の状態で、順調な経過であると判断できるのはどれか。**2つ選べ**。

* 1.　後陣痛がある。
* 2.　乳房の緊満感がある。
* 3.　体温が37.6℃である。
* 4.　悪露に凝血塊が混じる。
* 5.　妊娠中と比べ1日の尿量が減少する。

・産後うつ病について正しいのはどれか。

* 1.　一過性に涙もろくなる。
* 2.　スクリーニング調査票がある。
* 3.　日本における発症頻度は約40％である。
* 4.　産後10日ころまでに発症することが多い。

・マタニティブルーズについて正しいのはどれか。

* 1.　意欲低下が主症状である。
* 2.　症状は2週間以上持続する。
* 3.　好発時期は産後1か月ころである。
* 4.　産後のホルモンの変動が要因となる。

・産褥期の生理的変化で正しいのはどれか。

* 1.　児が乳頭を吸啜することによってオキシトシンが分泌される。
* 2.　子宮が非妊時の大きさに戻るのは分娩後約2週である。
* 3.　分娩後は一時的に尿量が減少する。
* 4.　プロゲステロンが増加する。

・早期授乳の**利点でない**のはどれか。

* 1.　子宮収縮促進
* 2.　便秘予防
* 3.　乳管開通
* 4.　母児愛着形成

・正常分娩をした初産婦。産褥5日の子宮復古状態で正常なのはどれか。

* 1.　後陣痛がある。
* 2.　赤色悪露がみられる。
* 3.　子宮底の高さが臍と恥骨の中央である。
* 4.　子宮の硬さがゴムまり状である。

・産褥3日の初産婦。分娩直後から母児同室を行っている。「おむつの交換など赤ちゃんの世話にかかりきりで、ゆっくりできる時間がありません」と言う。
対応で適切なのはどれか。

* 1.　母児同室を中止することを提案する。
* 2.　睡眠休息が十分とれているかを確認する。
* 3.　児の世話について再指導を受けることを勧める。
* 4.　児のおむつ交換は看護師が行うことを提案する。

・初乳と比較した成乳の特徴で正しいのはどれか。

* 1.　塩類を多く含む。
* 2.　蛋白質を多く含む。
* 3.　免疫物質を多く含む。
* 4.　100mLあたりのエネルギー量が高い。

・産褥1日における母親役割の獲得への援助で適切なのはどれか。**2つ選べ**。

* 1.　身体の疲労回復を促す。
* 2.　分娩の振り返りを行う。
* 3.　児の沐浴について指導する。
* 4.　母乳不足の見分け方について説明する。
* 5.　育児分担について夫と話し合うことを促す。

・成乳と比較した初乳の特徴で正しいのはどれか。

* 1.　ラクトアルブミンが少ない。
* 2.　IgAの含有量が多い。
* 3.　粘稠度が低い。
* 4.　乳糖が多い。

・産褥体操で**適切でない**のはどれか。

* 1.　排尿を済ませてから実施する。
* 2.　産褥ガードルを外して実施する。
* 3.　腹筋運動から開始する。
* 4.　1日に2、3回実施する。

・正期産で正常分娩した分娩直後の母子への対応で優先するのはどれか。

* 1.　母親の清拭
* 2.　新生児の沐浴
* 3.　新生児の身体計測
* 4.　母子のスキンシップ

・Aさんは妊娠37週0日に骨盤位のため予定帝王切開術となった。術後の経過は母児ともに順調である。
Aさんへの看護として適切なのはどれか。

* 1.　手術室で出生児と対面する。
* 2.　産褥2日に初回歩行をする。
* 3.　産褥3日に初回授乳をする。
* 4.　産褥4日以降に弾性ストッキングを履く。

・母乳栄養を希望する褥婦の退院指導で適切なのはどれか。

* 1.　入浴時は石けんを用いて乳頭を洗う。
* 2.　児が欲しがるときはいつでも授乳してよい。
* 3.　体重増加量が30g/日以下の場合はミルクを足す。
* 4.　授乳前の乳房緊満感がない場合は母乳不足である。

・初産婦のAさんは、昨日、妊娠38週3日で2,900gの児を出産した。本日は母子同室で過ごしている。Aさんは「母乳で頑張りたいけれど赤ちゃんがうまく吸ってくれない」と言う。乳頭は正常で、乳管開口は左右ともに2本である。
Aさんへの援助で適切なのはどれか。

* 1.　搾乳を勧める。
* 2.　母子異室にする。
* 3.　抱き方を指導する。
* 4.　人工栄養を勧める。

・妊娠34週で死産をした褥婦への援助で適切なのはどれか。

* 1.　児とのお別れの機会をつくる。
* 2.　児の抱っこはしないように助言する。
* 3.　児のために準備したものを処分することを提案する。
* 4.　退院時の指導で、次の妊娠をできるだけ早く計画するように勧める。

・Aさんは妊娠28週で子宮内胎児死亡のため死児を出産した。翌日、児との面会で、Aさんは「ごめんね」と言い、身動きせずにじっと児を見つめていた。
Aさんへの看護師の対応で最も適切なのはどれか。

* 1.　「つらいですよね」
* 2.　「早く忘れましょう」
* 3.　「元気を出してください」
* 4.　「次の妊娠について考えましょう」

・産褥1日に行う子宮復古を促進するケアはどれか。

* 1.　排尿を促す。
* 2.　安静臥床を促す。
* 3.　下肢の挙上を促す。
* 4.　腹部に温罨法を行う。

・子宮復古状態を観察する手順で正しいのはどれか。

* 1.　観察は排尿前に行う。
* 2.　褥婦にはFowler〈ファウラー〉位をとってもらう。
* 3.　褥婦の膝を伸展させて子宮底の高さを測定する。
* 4.　子宮底長は恥骨結合下縁から測定する。